

港湾魚類対策の取り組みについて

2024.6.27

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. 港湾魚類対策の進捗状況

- 港湾魚類対策の進捗状況は以下通りです。
 - ① 1-4号機取水路開渠内の海底再被覆工事は**2024年6月13日完了**しました。
 - ・工事完了に伴い、海底土の上に被覆層が形成されたことで、同開渠内の環境が改善されました。
 - ② 1-4号機取水路開渠出口の魚類移動防止網の網目の微細化(5cm角→2cm角)は**2023年9月1日に完了**しています。
 - ・作業完了に伴い、当該網目(2cm角)より大きい魚類が同開渠内から出入りすることが無くなりました。
 - ③ 東波除堤魚類移動防止網リプレイス工事は**2024年3月4日に完了**しています。
 - ・工事完了に伴い、1-4号機取水路開渠周辺における魚類移動防止対策を、さらに強化することができました。
- 引き続き、港湾内の海底土の調査およびK排水路の水質改善等に取り組み、港湾内全体の環境改善等を含めた港湾魚類対策に努めてまいります。

対策	2023年度										2024年度
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4~6	
① 1-4号機取水路開渠の海底再被覆工事	準備(現場作業含む)										▼10月16日覆砂開始
											▼2月19日覆土開始
											▲1月25日覆砂完了
											▲6月13日完了
② 1-4号機取水路開渠出口の魚類移動防止網の網目の微細化	準備										▼7月31日開始
											▲9月1日完了
③ 東波除堤魚類移動防止網リプレイス工事	鋼管杭設置										▼7月26日開始
											▲9月27日完了
	高耐久網設置										▼10月5日網設置関連付随工事開始
	準備										▲3月4日完了

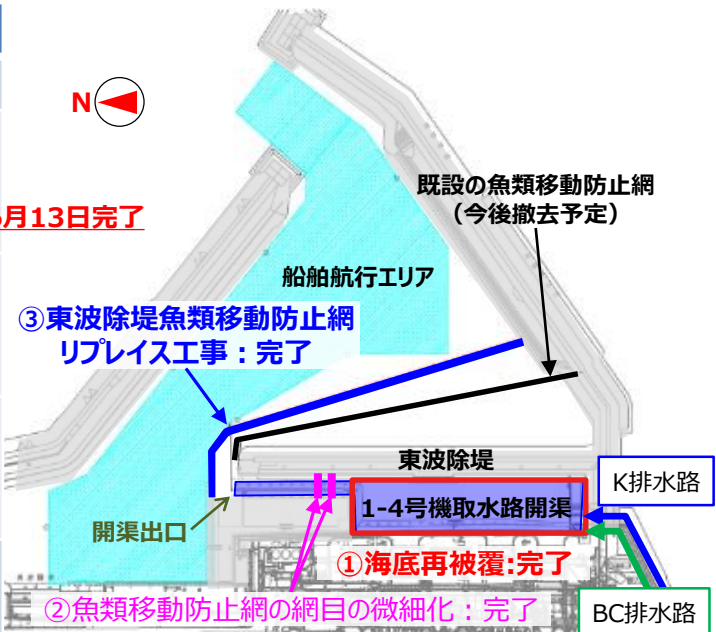


図1.港湾魚類対策の進捗状況

2. 1-4号機取水路開渠内の海底再被覆工事の状況(1/2)

- 1-4号機取水路開渠内の海底土の上に被覆層を形成しました。これに伴い、同開渠内の環境が改善されました。
- 魚類移動防止網の網目の微細化、ならびに東波除堤魚類移動防止網のリプレイス工事により、同開渠周辺における魚類移動防止対策が完了していることに加えて、当該工事が完了したことにより、環境改善が進み、港湾魚類対策をさらに強化することができました。



図2.海底再被覆工事(2層目の覆土施工)の状況
(2024年5月16日撮影)



図3.作業員(潜水土)による測量作業の状況
(2024年5月16日撮影)

2. 1-4号機取水路開渠内の海底再被覆工事の状況(2/2)

- 1-4号機取水路開渠内の海底再被覆工事を2023年10月16日から開始しました。
- 堆積層の巻きあがり抑制のための1層目となる覆砂施工(厚さ約30～50cm)は、**2024年1月25日に完了**しました。
- 材料変更に伴う設備切替作業等を行ったうえで、2層目となる覆土施工(厚さ約20cm)を、**2024年2月19日から開始**しました。
- 2024年6月13日、これら**全ての工事が完了しました。(現場工事完了:6月3日、工事完了判断:6月13日)**
- 当該工事の期間中、同開渠内の**海水中のセシウム濃度に有意な変動は見られませんでした**。

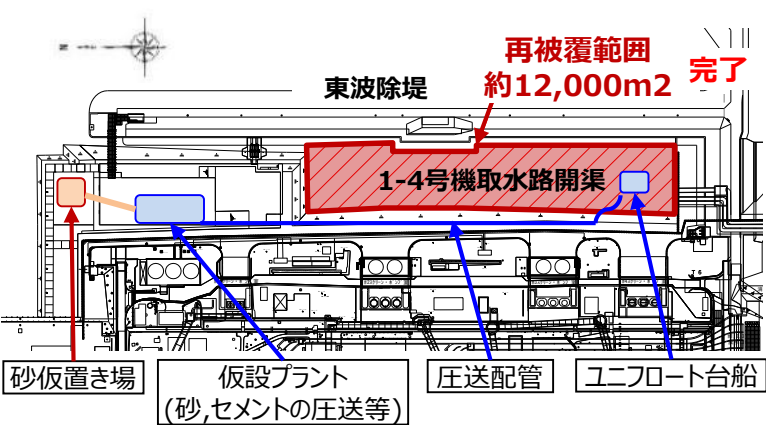


図4.再被覆工事概要図



図5.ユニフロート台船による
2層目の覆土投入状況

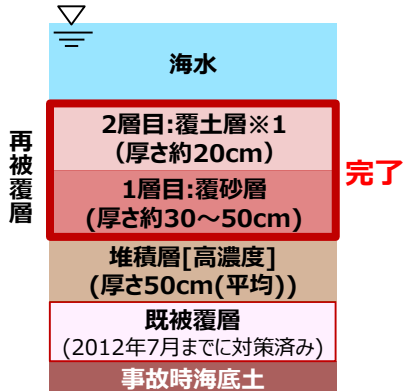


図6.層構成詳細

※1 土(ベントナイト)とセメントを混合した改良材による被覆

実施内容	2023年度						2024年度
	10	11	12	1	2	3	4～6
覆砂施工 (1層目)	▼10月16日開始			▼1月25日完了			
				▼仮設プラント交換/ユニフロート台船機装切替			
覆土施工 (2層目)					▼2月19日開始		▼6月13日完了